

令和6年度 とみや市政懇談会 質問・回答要旨

1. 観光に関すること

項目	質問内容	回答要旨	回答者
しんまち巡りに関する 観光案内の手法について	しんまち巡りを楽しめるよう、現行のリーフレットをより詳細にしてほしいです。また、先日訪れた際、しんまちARアプリを利用したかったのですがダウンロードできませんでした。仙台城では無償でVR体験ができるので、市でも段階的に整備できると良いのかと思います。また、まち歩きの誘導担当としてのボランティアガイドも必要かと思います。	しんまちARアプリでは音声ガイドができるよう、ポイントにQRコードを設置しています。不具合があったということで、事業者へ改善の指示を出していましたが、アプリを利用する皆様にストレスなく使用していただけるようにしたいと思います。また、しんまち活性化協議会を組織しておりますので、いただいたご意見を共有し、充実した「しんまち巡り」ができるよう、リーフレットやガイドなど、協議・検討してまいります。	市長
しんまちに関する観光資源の 発信について	大和町出身の歌人・原阿佐緒が富谷市にもゆかりがあると聞き、PRできないかと考えています。しんまちにある「恋路の坂」には、実際に恋人と通った道ということで、案内の灯ろうがありましたが、いつの間になくなっていました。また、1時間程度のドラマを作成・放映することで、情報発信してはどうでしょうか。	原阿佐緒については、出身地が大和町であり、富谷市と直接具体的な繋がりが少ないため、市が率先して取り組むことは難しいと思っています。また、案内灯ろうについては、地域の有志の皆さんが設置したものです。破損したため撤去していましたが、今後修理の上、再設置する予定と伺っています。	市長

2. 交通に関すること

項目	質問内容	回答要旨	回答者
地下鉄延伸に関する調査 について	地下鉄延伸に係る調査をコンサルティング会社に委託し、多額の調査費用を支払っているかと思っています。地下鉄延伸には、仙台市との連携が不可欠であるほか、整備費用を賄うだけの需要の獲得が必要です。現状から、地下鉄延伸の実現は厳しいと感じます。見通しの立たない事業に対する支出は、費用対効果に見合わないのではないのでしょうか。	仙台市地下鉄の富谷市への延伸、泉中央駅から富谷市への公共交通アクセスの発展のためには、仙台市との協議が必要です。そのためには、地下鉄延伸だけでなく、BRT等の複数案のデータ採取が不可欠です。調査は専門性が高いものであり、交渉材料となるような結果を得るためには、コンサルティング会社に調査を委託する必要があると考えております。これまで行った市民アンケートでも、公共交通、特に泉中央からの基幹公共交通の整備に対する要望が多く出ており、それを実現するには必要な調査です。	市長
地下鉄延伸に関する調査 について	地下鉄延伸の調査について、ロープウェイ導入の調査を始めるという記事が新聞に掲載されていましたが、従来の調査に加えて実施するのでしょうか。	地下鉄延伸・BRTの2つの調査を踏まえた交通計画の策定を行う中で、先日、第3回地域公共交通活性化協議会を実施しました。そこで、地下鉄延伸にかかる費用の10分の1程度で整備可能な交通システムとして、ロープウェイの実用化に関するご意見がありました。その部分がたまたま新聞に掲載されましたが、実際の調査実施については未定です。	市長

令和6年度 とみや市政懇談会 質問・回答要旨

3. 市公共施設に関すること

項目	質問内容	回答要旨	回答者
公民館のWeb予約について	公民館のWeb予約について、予約キャンセルを柔軟にできるよう、改善をお願いしたいです。	他にもご要望をいただいているところでしたので、今後改善に向けて努力いたします。	市長
公民館のスリッパの廃止について	公民館のスリッパを廃止していただきたいです。転倒・感染防止の意味もありますが、スリッパは災害時の避難に適していないとも言われています。成田公民館ではスリッパが廃止されているので、他の公民館でも早期の対応をお願いいたします。	スリッパを持参いただいている方もいるかと思いますが、持参していない方にとって不便があると思い、必要なものとして配置しております。成田以外の公民館も外靴仕様に変更するとなると、費用も含めて検討に時間を要します。ご希望にお応えできるよう、努力いたします。	市長
やすらぎパークの所在表示について	やすらぎパークの場所がわかりづらいので、表示を出してほしいです。	もっとわかりやすくするように、案内表示について検討いたします。	市長

4. 子育て・教育に関すること

項目	質問内容	回答要旨	回答者
子育て支援施策の拡充について	関東圏から地元に戻ろうと考えている子育て世代は多いものの、交通条件などを理由に、やむを得ず富谷市の近隣自治体に転入するか、関東圏に残る人がいます。市独自の子育て施策を手厚く行うことで、2人目・3人目の子育てや、富谷市に戻る子育て世代の増加につながるのでしょうか。	18歳までの子ども医療費や学校給食費の無償化など、子育てするなら「富谷市」と選んでいただけるよう、他自治体より率先して取り組んでまいりました。また、「子どもにやさしいまちづくり」に全庁を挙げて取り組んでおります。今後も、子育て世代の方々に富谷市を選んでいただけるように努めてまいります。	市長
部活動の地域移行について	中学校の部活動の地域移行に伴い、今後の活動の受け皿として、民間サークルの申し込み先の明確化等、広く支援をしていただきたいです。	部活動の地域移行に向け、教育委員会で協議会を立ち上げ、急ぎ取り組んでいるところです。教員の負担軽減のためには必要なことだと思いますが、受け皿がないままでの地域移行は混乱が生じますので、引き続き環境整備に取り組んでまいります。	市長

令和6年度 とみや市政懇談会 質問・回答要旨

5. 市民のまちづくり参加について

項目	質問内容	回答要旨	回答者
市政懇談会の運営方法について	市政懇談会の運営方法について、1人の発言時間を設定するなど、多くの方が発言できるように改善してください。	質問時間・答弁時間等を含め、運営方式を見直します。	市長
市民との懇談の場の設定について	「住み続けたいまちランキング」などの自治体評価ランキングの結果について、確かに評価できる取組みもありますが、あまりにも宣伝しすぎているように感じます。ランキングの評価も大事ですが、市長が直接地域に出向き、地域ごとの懇談の場を設け、市民の要望を直接聞き、市の現状を自分の目で見ていただくことが必要だと思います。	市民の声に耳を傾けるということは、就任以来大切にしていることで、常に職員にも伝えて努力しているところです。また、11月号の広報と一緒に「市長への手紙」も配布しました。現場確認が必要なところは私が現場を確認し、すぐに対応するようにしています。地域ごとの懇談については、ご希望がある地域へ伺いたいと思っています。 自治体評価ランキングについては、高い評価をいただいたことで報告したもので、民間の調査機関による正確な研究調査・サンプルに基づいて評価されているものと認識しております。	市長
市政への市民の意見の反映について	毎年、懇談会に出席することを楽しみにしています。私が特に素晴らしいと感じていることは、会議等で子どもが自分の意見を言い合える場があり、その意見が市政に反映されていることです。市の政策には夢があると感じておりますので、その実現に向け、引き続き頑張っていただければと思います。	ありがとうございます。本日いただいたご意見について、まちづくりに生かしてまいります。	市長
「富谷市都市計画マスタープラン」のワークショップ実施周知について	「富谷市都市計画マスタープラン」のワークショップに参加していましたが、参加人数が非常に少なかったため、周知に力を入れるべきではないでしょうか。	周知に努めたところではございましたが、ワークショップ等を開催する際には、多くの市民にご参加いただけるよう、引き続き努めてまいります。	市長

令和6年度 とみや市政懇談会 質問・回答要旨

6. その他(ごみ、交通安全、行政区長の報酬金、商業施設)

項目	質問内容	回答要旨	回答者
ごみ出しのルールについて	町内会のごみ出しのルールを守らない方が多く、苦慮しています。市で ごみ出しのルールを明確に記載した表示を出してもらえないでしょうか。 全ての集積所に表示を出すのは予算的にも大変なので、特に状況が悪い 場所から段階的に設置してもらいたいです。	市内の集積所が約1,000箇所あり、一度に対応することは難しいため、回 収業者とも意見交換し、ルールが守られていない等の集積所を優先して、 段階的な対応を検討させていただきます。	市長
右折信号の点灯時間について	将監トンネル～明石台・成田地区に向かう交差点の右折信号があまりに も短いです。もう少し長くするよう、ご検討いただければと思います。	国土交通省、宮城県、警察の管轄でしたので、改めて確認・要望させて いただきます。	市長
行政区長の報酬金について	行政区長の報酬金について、任務を実行した対価として20万円の基本 給と、世帯数×650円の歩合給が支給されています。任務の一つに「広報 紙の配布」がありますが、実際に配布しているのは行政区長ではなく班長 です。任務を全て行っていない場合、報酬金を全額支給することは、過剰 な支出ではないでしょうか。	行政区長の皆さんにおかれましては、日々ご苦労をおかけしており、そ の役割に相応な報酬金を支給しております。広報紙の配布もその一つにな りますが、市としては、広報紙等の配布方法はそれぞれの行政区にお任せ しているところです。しっかり配布されていれば、役割を担っていただい ていると解釈しております。	市長
ひより台・西友閉店に係る市 の対応について	ひより台にあった西友が閉店し、困っている方がたくさんいます。 それに対する市の情報発信・対応がないと感じますが、西友の閉店につ いて、どのように対処していたのか知りたいです。	西友が閉店するといったお話は、私にとりましても衝撃的で大変ショッ クなものでした。報告を受けてすぐに、西友に代わるテナントを探すため に、スーパーを運営する事業者の社長に直接交渉し一生懸命お願いいたし ました。移動販売や買い物バスの運行も併せてお願いいたしました。すぐ に実現できることではなかったため、まず、市でできることとして、買い 物に行く際の市民バス・宮城交通バスの乗り継ぎの時刻表を周辺の全ての 世帯に回覧し、その後チラシを配布しました。所有者の方にもスーパーの 誘致をお願いしており、今後もできることは最大限継続して取り組んでま いります。	市長